

せんだい若手勉強会通信



担当 国土交通省
竹内 (3年目)
阿部 (1年目)

Vol.4 予算や災害対応について座学で学びました！

◆ 座学を行うに至った経緯

- これまでの若手勉強会では、現場に足を運び土木技術者として必要な知識を学んで来ました。
- その他にも公務員として働く上で必要な「**予算の仕組み**」や災害が起こった際に自らがどのような職務を行うのか「**災害対応**」について事前に学びたい！といった声が挙がった事からそれぞれ担当する先輩職員に講義をお願いしました。

◆ 参加した若手の声

講義を熱心に聞く若手職員の様子



【講義（予算の仕組み）の概要】

- 国土交通省で行う道路や河川などの公共事業は配分された**予算**で行われています。
- 予算は会計年度内の支払いが原則（一定条件下では繰越が可能）であることなど予算の仕組みについて学びました。

【若手職員の声】

- ・ 今までよく理解できていなかった予算の種類や予算の流れを知ることができた！
- ・ 分からない単語が多く出てきたので自分で調べたい！

【講義（災害対応）の概要】

- 国土交通省では災害時に、いち早く被災地に出向き被災自治体を支援するため「**TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）**」を配備しています。
- 災害が起きた際の業務内容や現場に派遣された際に職員がどのような役割を担うのか学びました。

TEC-FORCEとして災害派遣された職員の様子 (R.2.7(山形県))



【若手職員の声】

- ・ 災害が起こった時に自分は何をすべきなのか知ることができた！
- ・ 災害時に落ち着いて職務に当たれそう！

Q 1問クイズ！！ Q

東北地方整備局の職員（約3,000人）のうちTEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）に登録されている職員数は何人でしょうか？

- ① 約300人(10人に1人程度)
- ② 約600人(5人に1人程度)
- ③ 約1,500人(2人に1人程度)
- ④ 約3,000人(ほとんど全員)

答えは次ページで！！

せんだい若手勉強会通信



担当 国土交通省
竹内 (3年目)
阿部 (1年目)

Vol.4 クイズの答え TEC-FORCEについて

◆ 一問クイズの答え発表!!

■ **TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊)** に登録されている職員数は
③約1,500名です。

東北地方整備局の職員のおよそ50%がTEC-FORCEの隊員であるという規模の大きさに驚きました。



※ 派遣回数については、リエゾン・JETTのみの派遣は除く。

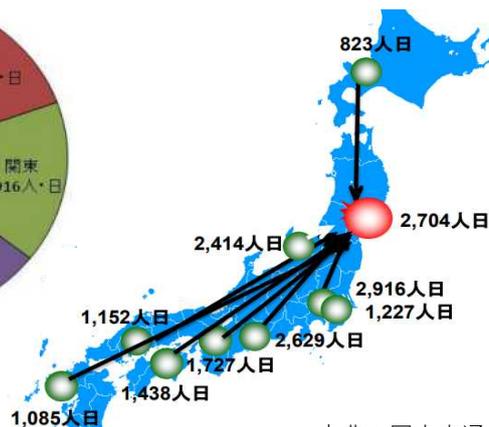
(令和3年3月時点)
出典：国土交通省HP

【TEC-FORCEの派遣実績】

○近年自然災害が多発しているため経年的に**派遣回数**は増加しています。
○創設以来、のべ**約12万8千人・日**を超える隊員が活動しています。

【H23.3.11 東日本大震災への派遣】

○東日本大震災では、各地方整備局から**約1万8千人・日**ものTEC-FORCE隊員が派遣されました。
○東北地方整備局からも多くの職員が派遣されています。



出典：国土交通省HP

より詳細なTEC-FORCEの情報はこちらになります！

▼国土交通省ホームページ：TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊)

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/pch-tec/index.html>

